

広島大学短期交換留学プログラム 派遣留学報告書
HUSA (Hiroshima University Study Abroad) Program Report

記入日/Date 2021年1月30日(YYYY/MM/DD)	
派遣プログラム Name of Program	■HUSA □USAC □UMAP
留学先大学 Host University	ユヴァスキュラ大学 (国名/Country : フィンランド)
所属学部・学科等名 School/Graduate School at Host	社会科学部
在籍身分 Status at Host University	オンライン交換留学生(virtual exchange student) (ex. Exchange Student, Special Auditing Student)
留学期間 Period of Program	2020年11月2日 ~ 2020年12月18日 (YYYY/MM/DD) (YYYY/MM/DD)

1. 留学するまで / Preparation for the Program

留学への志望動機・ 派遣先大学を希望した理由 Purpose of Study / Reason of Host Choice	私は5月下旬頃に渡航中止が決まったので、HUSA 応募時はオンライン留学になることを想像していませんでした。 外国で生活すること、英語で自分の興味のあることを勉強すること、世界各国から集まる学生と交流することで視野を広げることができると思ったからです。 フィンランドを選んだ理由は、フィンランドの社会福祉について学びたかったからです。また、以前ユヴァスキュラ大学に留学された先輩の話を聞いて「私もここで勉強したい!」と思ったからです。渡航が不可能でオンライン留学になっても参加した理由は、オンラインになったとしても何らかの形で学べることはたくさんあるだろうと思ったからです。(以下ユヴァスキュラ大学をJYUと略します。)
留学準備を始めた時期 (応募する 何か月前ですか?) Commencement of Preparation for Application	HUSA の応募書類の準備を始めたのは締め切り1ヶ月前です。 ただ大学で長期留学をすると入学直後から決めていたので、学内の留学関連のイベントに積極的に参加したり、留学アドバイザーさんに相談にのってもらったりして情報収集をしていました。
事前準備について(どのような準備をしたか、しておけばよかったか) Preparation Completed Prior to Study Abroad	<ul style="list-style-type: none"> ・英語の勉強 ・現地で生活する準備(後述します)

2. 渡航について / Visa and Flight Information

ビザについて Visa	ビザの種類 / Visa Type : 渡航できませんでした。
	ビザ申請先 / Location of Visa Application :
	提出書類 / Required Documents :
	手続きに要した日数 / Duration of Visa Application Process :
その他必要な事前手続き Other Required Procedures	オンライン留学では、本人確認のための5分間程度のミーティングがzoom上で事前にあります。パスポートの顔写真のあるページを開いて、それを顔の横に持ちました。現地の交換留学担当の方がその様子をスクリーンショットしていました。また広大という「もみじ」や「Bb9」のようなサイトのパスワードを忘れて、変更するときにフィンランドの銀行口座またはパスポートがないと変更できませんでした。今後制度が変更される可能性もあり何とも言えませんが、オンライン留学で

	あってもパスポートは必要だと思います。
出国年月日/ Date of Departure	年 月 日 (YYYY/MM/DD) 8月中旬から無料の英語のサマースクールに参加するため、そのくらいの時期に出発予定でした。
経路(往路) / Route (Outward)	
現地での出迎え Pick-up Service	<input type="checkbox"/> 有/Yes (大学関係者/Univ. Staff ・ その他/Others) <input type="checkbox"/> 無/No
到着後オリエンテーションの有無・期間・内容 Orientation, Period, Contents	<input checked="" type="checkbox"/> 有/Yes 有の場合 期間/Period : 8月25日 _____ - 8月28日 _____ <input type="checkbox"/> 無/No (If Yes) 内容/ Indicate Content Covered during Orientation オンラインにて一日3-4時間程度。
帰国年月日 / Date of Return	年 月 日 (YYYY/MM/DD)
経路(復路) / Route (Return)	12月下旬に授業や試験を終えて、その後旅行をして帰国する予定でした。

3. 留学費用について / Expenses

支出額 / Expenses	総額		円/yen
	Total Amount	0(渡航できなかったため)	
内訳 Details	渡航費(往復) / Flight Ticket (Round Trip)		円/yen
	ビザ申請手数料/ Visa Application Charge		円/yen
	予防接種費用 / Immunization Charge		円/yen
	保険料 / Travel Insurance		円/yen
	教材費(授業料以外の学費) / Learning Material (Extra Tuition Fee)		円/yen
	宿舍費(住居費) / Accommodation Fee		円/yen
	光熱費 / Utility Cost		円/yen
	食費 / Meal Cost		円/yen
	通信費(インターネット・携帯) / Internet, Phone		円/yen
	交通費(宿舍-大学間) / Transportation (Accommodation ~ Univ, Campus)		円/yen
	交際費 / Social Expenses		円/yen
	その他 / Others (費) (費) (費)		円/yen 円/yen 円/yen

4. 授業・修学について / Courses and Study

授業の概要について(カリキュラム、プログラム、履修した科目、時間数、履修形態等) / Brief Description of Courses (Curriculum, Program, Registered Courses, Study Hours, Course Style)	Migration Policy 月曜日 17:15~18:45(日本時間) Care Policy 金曜日 19:15~20:45(日本時間) ※すべて zoom にて ※秋学期は8月下旬から始まるのですが、私の履修した授業は10月からスタートしました。 ※サマータイムの有無で授業開始時間が違いました。最初は16:15、18:15スタートでしたが、サマータイムが終わると17:15、19:15スタートになりました。
--	---

単位互換希望の有無 / Credit Transfer from Host to Home University	<input type="checkbox"/> 有/Yes <input checked="" type="checkbox"/> 無/No
授業・勉強についてのアドバイス（留学前の履修，留学中，単位取得等） / Advice for Class and Study (Before and During Study Abroad)	<p>ユバスキュラ大学は、語学試験のスコアの制限がありませんが、高い英語力を求められました。事前に英語を勉強していましたが、もっと勉強すべきだったと後悔しました。</p> <p>卒論以外の卒業要件単位を全て取得済みで、単位互換はしませんでした。先生に「単位は不要です。最終レポートを書かず授業だけ出席してもいいですか」とメールしました。広大でいう「単位不要」のような形態で受講していました。</p> <p>私は要領が悪いのでたくさん授業をとるとパンクすると思って、2科目のみの受講でしたが、今はもっと受講すればよかったと多少後悔しています。最初はたくさん登録して、厳しそだったら途中でリタイアするのもアリだったかなと今は思っています。</p> <p>また SISU という履修登録システム(広大でいう「もみじ」のようなサイト)が複雑で難しかったです。student tutor がついてくれるのでお世話になりました。whatsapp を通じてわからないことがあれば聞いていました。とてもありがたかったです。</p> <p>わからないことがあるときは、JYU の交換留学担当の方、student tutor、授業担当の先生に積極的に連絡をとることをお勧めします。丁寧に回答していただけます。</p> <p>オンライン留学中は広島大学の授業を受けることができません。私は当初 JYU の授業を2つ、広島大学で2つ(単位不要)で受講しようと思っていました。しかし単位不要であってもそもそも授業を取れないのでお気をつけください。</p>
日本と異なる授業形態などにおける困難や挑戦（ティーチングスタイル・先生と学生の関係性など）/ Difficulties and Challenges Faced in Classes Different from Japan (Teaching Style, Relationship with Professors/Lecturers)	先生と学生が親しい関係にあると思いました。先生も学生もファーストネームで呼び合っており新鮮でした。私の受講した授業では、15人前後の受講生に対して、先生が2-3人ついていました。また授業では事前準備として大量に英語論文を読まなければなりません。日本の授業では、事前課題はあまりないことが多かったです。英語でかつ大量に論文を事前に読むのに苦労しました。(受講した授業がどちらも院生向けのもだったのかもしれませんが…)

5. 生活等について / Lifestyle

(1) 留学先の住居について / Accommodation

住居の種類 Type of Accommodation	<input type="checkbox"/> 大学の寮 / University Dormitory <input type="checkbox"/> アパート / Apartment <input type="checkbox"/> その他 / Others ()		
住居の広さ Size of the Room	約/approximately m ²	同居人の有無 Roommate(s)?	<input type="checkbox"/> 有 / Yes (人/People) <input type="checkbox"/> 無 / No
住居に附属する設備 Facilities in Accommodation	<input type="checkbox"/> 電気/ Electricity <input type="checkbox"/> ガス/Gas <input type="checkbox"/> 水道/Water <input type="checkbox"/> 給湯/ Hot Water <input type="checkbox"/> シャワー/ Shower <input type="checkbox"/> 風呂/ Bath tub <input type="checkbox"/> 水洗便所/ Flushable Toilet <input type="checkbox"/> 暖房/ Heating <input type="checkbox"/> 冷房/ Cooling <input type="checkbox"/> 台所/ Kitchen <input type="checkbox"/> 食堂/ Dining Room <input type="checkbox"/> 固定電話/ Land-Line Phone <input type="checkbox"/> インターネット/ Internet <input type="checkbox"/> その他/ Others ()		

住居費 Accommodation Fee	1ヶ月当たり/ per month (現地通貨/ local currency)	約/ approximately 円/yen
留学先での住居全般に関するアドバイス Accommodation Advice	渡航できませんでした。 まだ留学不可が決まる前の3月に一応住居申請はありました。	
(2) 医療について / Medical Care		
保険の加入先 Insurance (Who Designated)	<input type="checkbox"/> 本学指定の保険 / Hiroshima University <input type="checkbox"/> 留学先大学指定の保険 / Host University <input checked="" type="checkbox"/> その他 / Others (渡航できなかったため加入していません。)	
保険の補償内容 Insurance Coverage	補償額 / Coverage 死亡 / Death 円 / yen, 入院1日 / per day of Hospitalization 円 / yen その他 / Others ()	
留学前後での予防接種の必要の有無 Immunization Requirement	<input type="checkbox"/> 有 / Yes (種類 /Acquired Immunizations : , 医療機関名 / Location of Immunization :) <input type="checkbox"/> 無 / No	
留学先国の医療事情 (日本と比較して) Difference in Medical Service (Compared to Japan)	渡航できませんでした。	
留学先での健康管理、衛生面について特に注意すべきこと Healthcare and Hygiene	渡航できませんでした。	
(3) 危険を感じた地域、状況、安全管理において注意したこと / Dangerous Situations and Locations Encountered, Possible Advice for Risk Management		
渡航できませんでした。		
(4) 食生活についてのアドバイス / Food – Related Advice		
渡航不可が決まっていなかったときは、現地での生活現地での生活に向けて準備をしていました。例えば簡単に自炊ができるレシピを調べて、それを作る練習をしていました。フィンランドは物価が高いと聞いていたので、自炊を中心にして安く済ませようと思っていたからです。		
(5) 気候・服装についてのアドバイス / Advice on Local Climate and Clothing		
渡航不可がわかる前は服も準備していました。私は自分の体のサイズに合う服が現地で見つかるかどうか不安だったので、ある程度は日本から服を持っていく予定でした。3月下旬になると冬物のセールがあり、それを狙って安く色んな服を買い込みました。裏起毛のついたジーンズ、保温効果のあるタイツなどです。		
(6) 学内外の施設・設備環境について (インターネット環境含む) / Available Resources (Library, Cafeteria, Campus Wi-Fi, etc.)		
渡航できていないのでわかりません。		
(7) 現地学生や地域との交流について (どのような、機会・きっかけがありましたか?)		

/ Communication with Local Students and People (Available Opportunities?)	
<p>留学不可になる前に、色々調べていると JYU では日本語の授業があると知りました。先生にメールして許可が出ればその授業にお邪魔させてもらおうと思っていました。また現地の学生が中心となって留学生に向けて小旅行を色々計画してくれるサークルがあるみたいで、それも利用させてもらおうと思っていました。</p>	
(8) 習慣やマナーの違いによる対人関係等, 注意すべきこと / Care and Attention regarding Customs and Manners	
<p>休暇をしっかり取得する文化が根付いていると思いました。JYU の留学担当の方に質問がありメールすると、「〇月〇日まで休暇中です。お急ぎの方は〇〇(同僚の方のアドレス?)に連絡をお願いします。」という内容をフィンランド語・英語で記した自動返信メールを受け取りました。他の方でも同じようなことが何度かありました。</p> <p>またオンライン留学だと時差があります。サマータイム期間と終了後では時差が違うのでお気をつけください。また7時間時差があり、何かメールをする際は日本時間 16、17 時頃送るように心がけていました。そうすると現地の方は午前 10、11 時にメールを受け取れるからです。</p>	
(9) 日本から持っていくべきもの, 持っていきべきでないもの / What Should You Bring? What Should You NOT Bring?	
<p>渡航できなかったのが参考になるかわかりませんが、100 円ショップで春に桜柄のメッセージカードや便箋を買っていました。現地でお世話になった先生や友人に渡そうと準備していました。また日英両表記の名刺も作る予定でした。</p>	
(10) その他生活等に関して参考となる情報・アドバイス / Other Useful Information and Advice about Life Abroad	
<p>先輩の留学報告書に目を通し、友人を通じてユヴァスキュラ大学に留学経験のある人に繋いでもらって、情報収集をしていました。また広大以外にもユヴァスキュラ大学に交換留学生を送っている日本の大学が複数あります。その大学のサイトある留学報告書も読んでさらに情報を集めていました。</p> <p>日本のことを質問されてもきちんと答えられるように、日本文化を英語で話すことができるように練習していました。それに関する書籍があります。また広島の外国人観光客向けの英語の無料の観光パンフレットをいただきました。そこに書いてある内容を英語で言えるように練習しました。また現地にそれを持って行く予定でした。</p> <p>交換留学生のグループや情報交換が whatsapp や facebook を通じて行われるので、慣れていない人は早めにインストールして慣れておくといいと思います。私は whatsapp を初めて使い、慣れるのに時間がかかりました。</p>	

6. 帰国後の進路について / Your Career After Study Abroad

卒業予定年月 Expected Graduation Month and Year	2022 年 / year 3 月 / month (当初の卒業予定年月 / Expected Month and Year before Studying Abroad 2022 年 / year 3 月 / month)
卒業が遅れる見込みの場合、その理由 Reason for Extension of Graduation Month and Year?	<input type="checkbox"/> 4 年次に留学したため / Participation in HUSA during 4th Year <input type="checkbox"/> 単位不足のため / Amount of Credits <input type="checkbox"/> 新卒で卒業するため / In order to graduate as a "new" graduate <input type="checkbox"/> その他 / Others (具体的に / Specific reason:)
現在の状況および今後の予定・進路等 Current Situation, Plan and Career	<p>予定通り渡航を伴う留学を予定していた時は、民間企業をみていました。早めに就活に取り組むなど工夫していました。今は公務員に進路を変更して勉強をしています。</p>
就職活動や留学前の単位取得、教育実習等についての工夫 Pre-arrangement by yourself for your future job hunting, acquisition of credits of	<p>私は家庭の経済的な事情で渡航の有無に関係なく「留学しても4年で卒業すること」と言われていました。よって3年の8月から1学期間だけの留学で12月に帰国して、その後就活をする予定でした。そのため3年生の前期で卒業要件単位(卒論)以外は全て取得していました。</p> <p>私は総合科学部総合科学科の社会探求領域に所属しており、ここは履修を指定される科目が少なく比較的留学がしやすい領域だと思います。同じ総合科学部でも領域が違え</p>

required courses and practicum, etc.	ば、1学期の留学で必ずしも4年で卒業できるとは限りません。しっかりチューターや事務の方に確認しておく必要があると思います。 私の領域では研究室訪問が3年の夏休み頃にあり、もし渡航するのであればそれを前倒しする必要があります。英語の授業についていけるように、広島大学で英語で開講される科目を1タームにつき1つ入れるように心がけていました。
2	

7. 留学準備, 留学中に役立つ書籍, ウェブサイト等 / Useful Books and Website for Study and Life Abroad		
書籍, サイト名 Name of Book or Website	詳細 (出版社, URL 等) Details (Publisher, URL etc.)	コメント Comments
スオミの旦那と一生一笑	https://suomi-isshoisso.com/	フィンランド人の方と国際結婚された日本人の方が運営されています。 現地での生活について楽しく知ることができます。
日本のことを1分間英語で話してみる	KADOKAWA	CD もついています。
日本まるごと Q&A	IBC パブリッシング	詳しく書かれています。

8. 後輩へのメッセージ / Message for Outgoing Students who Desire to Study Abroad
しばらく渡航を伴う留学ができず、もどかしさを感じたり、悔しい思いをした人もたくさんいると思います。現地にいけることに越したことはありませんが、オンラインであっても学べることはたくさんありました。そしてオンラインであっても、渡航を伴う留学であっても、英語の勉強はとても大事だと実感しました。少しでも早く渡航ができるようになることを願っています。

9. 自由記述（日本語・1,200字程度） / Feedback (English about 600 words)

・以下の点を踏まえ、記述して下さい。 / Please give your feedback including the following points:

① 留学を終えての所感 / Please describe and evaluate your study abroad experience briefly.

高校の時から大学では長期留学をすると決めており、入学後もそれに向けて動いていました。例えば、早めに単位をたくさん取ること、GPAをできるだけあげたり、英語開講の授業を受講するなどです。苦しい時も「ここで頑張れば留学へ前進できる」と自分に言い聞かせて取り組んできました。また選考有りの留学奨学金にも応募して通りました。留学への準備も少しずつ始めていた2月下旬、コロナウイルスが中国で流行し始めました。最初は「すぐに収まる」「中国内のみでの感染拡大」と思っていました。あっという間に世界中に広がり、5月下旬に「交換留学生の受け入れはしません。オンラインでのプログラムを計画中です。」という連絡がきました。私の今までの努力は何だったのだろうと、とても悔しかったです。自分のミスで渡航ができなくなったわけではなく、誰のせいでもないからこそ、その悔しさをどこにぶつけていいかわからず、とても苦しかったです。しかし「置かれた場所で咲きなさい」という本をきっかけに心の持ちようを変えていきました。この本を読んで「日本にいてもできることはたくさんある。置かれた場所で咲こう」と思えるようになりました。今回のオンライン留学もその一つです。オンライン留学では「Migration Policy」「Care Policy」という授業を受講しました。前者では、フィンランドの移民労働者の抱える問題と支援について学びました。後者では、社会で障がい者や高齢者の抱える問題について学びました。どちらも私の興味のあることで、かつフィンランドの事例を知ることができ、大変勉強になりました。もちろん渡航を伴う留学に行けなかったのは残念ですが、オンライン留学に参加して本当に良かったという気持ちです。

② 留学期間中、最も印象に残った体験・出来事 / What was the most impressive experience in your study abroad experience?

「Care Policy」という授業でプレゼンをしたことです。指定された英語論文を次の授業までに読んできて、それについての要約と感想をグループでプレゼンテーションするという課題でした。1グループ4人ですが、私のグループは諸事情で2人でした。一人の分量が多く苦労しました。時差を計算しながら、授業外にメンバーとzoomで打ち合わせしたことは貴重な経験となりました。ペアのフィンランド出身の学生と仲良くなり、連絡先を交換することもできました。「留学できなくて本当に残念だね。良かったら写真を見てね。」と、ユヴァスキュラの写真をSNSで送ってくれました。日本にいてもフィンランドを感じることができ、そんな優しい友人に救われました。

また授業でのディスカッションも印象に残っています。実際に留学すると日常会話も英語になります。しかしオンライン留学では日常会話は日本語です。私の実力不足が原因ではありますが、授業でディスカッションすると英語が出てこないことがありました。そのため1回25分のオンライン英会話を授業の直前に入れて(例えば、授業が17:15開始の場合16時または16時半にレッスンを入れる)、英語の「準備体操」をしていました。すると、授業で英語が出てきやすかったです。

③ 留学の成果、留学前と比較して成長した点 / What is your achievement through the study abroad experience?

まずリーディング力を高められました。毎週大量の英語論文をたくさん読むことで、頭の中で早く正確に英語を処理できるようになりました。これから卒業論文を書く時にも、英語論文に拒否反応を起こすことなく読めると思います。次に英語を勉強する意味・目的を見つけることができました。渡航不可の連絡をもらう前にフィンランドの感染状況をネットで調べていました。最初は日本語で書かれた情報を頼りにしていましたが、途中で英語でフィンランドの感染状況について調べるようにしました。すると日本語で探した場合と比べて手に入れられる情報量が増えました。できる言語が増えると、その分情報量が増えると実感しました。これは私の中で言語学習の意義の一つになりました。その後英語以外の言語の勉強を開始しました。

④ 今回の留学での経験や成果を今後どのように活かしたいか(将来のキャリアパスも含めて) / How do you want to make use of your study abroad experience in the future including your career?

留学生サポーターの活動に活かしました。オンライン留学中、困ったことがあればSNSでstudent tutorに相談しました。その時丁寧に教えてもらえて、とても心強かったです。終了後「私も同じように困っている留学生をサポートしたい」と思い、学部の「留学生サポーター」として、広島大学に新しく来た留学生と一緒に新生活の準備をしました。

将来は公務員になりたいと考えています。今回、移民、障がい者、高齢者というトピックに関してフィンランドの

制度も学びました。参考にできる部分はあると思います。公務員として働いた時に今回学んだことを思い出します。そして今回とても悔しい思いをしたので、社会人留学にチャレンジしたいと考えています。

※この報告書に書いていることは私が留学した時点の内容です。変更される場合もありますのでお気をつけください。

- 写真を2~3枚程度、貼り付けてください（写真1枚当たりの容量は、500KB以下に縮小して下さい）。
Please add 2-3 photos (within 500 KB per a photo).

これらのパンフレットや本を用いて
日本文化を紹介する練習していました。→



←後日いただいた修了証です。
(黒で覆ってある部分は名前と生年月日です。)

注1) 報告書およびその内容は、留学希望者への情報提供のため、HUSA ホームページおよび広島大学ホームページへの掲載、事務室での閲覧や大学の留学情報案内の作成のために利用させていただきます（氏名及び学生番号については、非公開とします）。ただし、公開にあたり不適切と判断された内容については、国際交流グループにて削除等させていただきますので予めご了承ください。 / This report and its contents will be uploaded on website of the HUSA and Hiroshima University, browsed at the office and used for information regarding study abroad at Hiroshima University in order to provide information to students who desire to study abroad. (Student name and student number are not published). If the report and its contents are included inadequate contents to be published, it would be deleted or amended it by International Exchange Group.